

# 立命館経済學

第 33 卷 第 4 号

1984年10月

---

## 内 容

### 論 説

- パーシェ式物価指数の寄与度・寄与率……………関 彌 三 郎 1  
現代資本主義の労働制度(2)……………三 好 正 巳 16  
——国家独占資本主義の社会政策論のために——  
IBM社の組織変革(8)……………坂 本 和 一 52

### 研 究

- 交通経済学体系と方法論上の問題点……………森 田 優 己 117

### 翻 訳

- M・K・バンドマン著『圏域生産コムプレックス』…杉 野 圀 明 135  
共同研究室…………… 154

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第33巻・第2号

論 説

現代資本主義の労働制度 (1) ……………三 好 正 巳  
——国家独占資本主義の社会政策論のために——

IBM 社の組織変革 (7)……………坂 本 和 一

ミシシッピデルタにおける公民権運動の  
展開と帰結 (上) ……………藤 岡 惇  
——「フリーダムサマー」20周年によせて——

研 究

宇野弘蔵氏の恐慌論批判……………西 原 誠 司  
——その批判的諸潮流との関連で——

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第33巻・第3号

論 説

発展途上国の開発政策と経済成長……………本 田 豊  
「社会主義経済と国家」にかんする覚書 (中の1)……………芦 田 文 夫  
——「経済的メカニズム」論とのかかわりで——

ミシシッピデルタにおける公民権運動の  
展開と帰結 (下) ……………藤 岡 惇  
——「フリーダムサマー」20周年によせて——

ケインズの資本主義経済観の形成と展開 (完) ……………松 川 周 二  
——ケインズ経済学研究序説 I——

紹 介

董輔弼『孫治方の社会主義経済理論を論ず』……………松 野 昭 二

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会